

哲學研究究

册三第 卷八十二第
號四十二百三第
行發日一月三年八十和昭

「たけ」の解釋 植田壽藏

—短歌にかける—

アリストテレスに於ける 安藤孝行
靈魂の構造（承前）

ニイチエ哲學の方法序說 黒田一郎
—肉體を求むる心—

京都帝國大學文學部內會

京都哲學會規則

京都哲學會役員

第三條 本會ハ前條ノ目的ヲ達センガ爲メ左ノ事業ヲ
以テ目的トス

行フ

一 每月一回研究會ヲ開ク

一 每年公開講演會ヲ開ク

一 每月一回哲學研究ヲ發行ス

第四條 本會ノ事務所ヲ京都帝國大學部内ニ置ク

第五條 本會ノ事業ヲ經營スル爲メニ左ノ役員ヲ置ク
一 委員(若干名)京都帝國大學文學部哲學科敎育及委員會ニ於テ推薦シタル者ヲ以テ之ニ充ツ
一 書記(一名)委員會ニ於テ嘱託ス

第六條 本會ノ趣旨ニ贊同スル者ハ何人ニモ會員タ
ルコトヲ得、學校、圖書館、教育會、其ノ他團體ハ
其團體ノ名ヲ以テ入會スルコトヲ得。

第七條 會員ハ會費トシテ年五圓、前後二期三分チテ
前納スベキモノトス

第八條 會員ハ本會ノ諸種ノ會合ニ出席スルコトヲ
得、且ツ雑誌『哲學研究』ノ配布ヲ受ク

第九條 本會規則ノ改正變更ハ委員會ノ決議ニ依ル

彙 報

二月號 社會學徒、經濟論叢、文化、哲學雜誌、一橋論叢
信濃教育、理想、回教週報、政治、文化日本、興亞
週報

心理學讀書會

一月廿九日（金）午後三時半 心理學演習室

世界史的自覺について

鈴木成高氏

美學會例會

植田清次著 文明

趣味判断の日本的性格

奥村伊九良氏

佛教・印度學會

小林珍雄譯 社會法則

二月十八日（木）午後六時半 樂友會館

釤宮武雄氏

道元における「モノ」

植田清次著 文明

寄贈圖書

植田清次著 文明	東京定價
ガブリエル・タルルド著	東京定價
小林珍雄譯 社會法則	一創圓元八十錢社

寄贈雜誌

十二月號 文學研究、一橋論叢、東洋史研究
一月號 思想、全人、法學、史林（第廿八卷、第一號）

次 目 次

人間の本質的諸特性と
その聯關係（完）……………下程勇吉

イエスの「神の國」（承前）……松村克己

人間の本質的諸特性と その聯關係（完）……………下程勇吉	イエスの「神の國」（承前）……松村克己
---------------------------------	---------------------

會告

昭和十八年二月廿五日印刷納本
昭和十八年三月一日發行

編輯者 京都哲學會

京都帝國大學文學部内

右代表者 澤瀉久敬

八坂淺太郎

印刷所(西京二号)弘文堂印刷部

京都市田中西浦町四〇

印刷者 八坂淺太郎

印 刷 所(西京二号)弘文堂印 刷 部

配給元 日本出版配給株式會社

東京市神田區浜町二二九

電話上二〇〇九番

發行所 弘文堂書房

註文規定

- 一 本會へ入會希望者、京都市田中西浦町弘文堂書房内京都哲學會宛ニ規定ノ會費(前表紙裏ニアリ)御納付ノ上御申込被下度候
- 一 會員ノ轉居入退會等(編輯事務以外ノ一切)ノ事務
- 一 ハ弘文堂書房内京都哲學會へ御通知被下度候
- 一 會費ハ「振替口座京都一九五五六番 京都哲學會」
- 一 宛ニ御拂込被下度候
- 一 前金切レノ場合ハ帶封ニ「前金切」ノ印章押捺致スベキニ付直ニ御拂込下サレ度候
- 一 本誌ノ編輯ニ關スル通信及紹介・新刊書・寄贈雑誌等ハ凡テ本會宛ニ御發送被下度候
- 一 御送付下され度候
- 一 特に請求書及び領收書等を要する場合は郵券四錢

價		定		冊數
三冊(前金)	六冊(前金)	一冊	定價	
金五圓四錢	金三圓七錢	金四十五錢	金一錢	郵稅
不申受	不申受			